

2019年度 第6回 取締役会議事録

(株)掛川電気引込工事センター



1. 招集年月日 2019年10月25日
2. 開催日時及び場所 2019年11月08日 取締役会 13:55～14:50
掛川電気会館 2F 会議室
3. 取締役の数及び出席取締役の数並びにその出席方法
取締役 7名 出席取締役 7名
4. 出席取締役の氏名
(代表取締役社長)鈴木通之 (常務取締役)河原崎真義
(取締役)阿形正好、鶴田昌伸、三浦裕之、市川良一 (社外取締役)水野智義
5. 出席監査役の氏名
無し
6. その他の出席者氏名
(兼務)事務長 水野智義
7. 議長の氏名
鈴木通之
8. 議決事項に特別の利害関係を有する取締役の氏名
なし
9. 議事の経過の要領及び議案別の議決の結果
 - 第1, 3, 4, 5, 6, 7, 8号のそれぞれの議案は出席取締役の全員賛成決議と議長決裁により、可決承認された。
 - 付帯決議事項は特になし。

定刻になり定款の規程により鈴木代表取締役社長の挨拶後、議長席について開会する旨を述べて議事に入った。

議長は、先ず、事務長に会議の進行を委任した。

これにより、事務長は事前資料レジュメに沿って会議の開始をした。

■議題審議

第1号議案:今年度の技能オリンピック収入・支出と今後の対応について

【別紙1】

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員賛成承認した。

また、保償金の捻出は提案とおりに株主配当から支払う事に決定した。

- 収入・支出を別紙1に纏めましたので、ご承認願います。

補償金の支出に関しては株主配当から捻出するという取締役の提案がありましたので議論願います。

- ホームページに掲載しましたように残念ながら、入賞できませんでした
- ホームページに掲載しましたように、選手の慰労会を10月18日に実施しました。

➤ 今後の課題と対策

- ・(株)掛川電気引込工事センターとしてのガバナンスにおいて、技能オリンピックに出場するコンプライアンス義務の為に持続性ある会社運営を図るガバナンスを強化する必要がある。

今まで、この案件に対して議論して来なかった取締役会(過去の業務執行社員会を含め)の現状の問題を取締役全員が共通認識し、

10月の今年度のオリンピック終了後の取締役会で方針を決定し、次回からの大会に適用できるような選手選考基準と規程を作成し、取締役会で承認決議を諮り株主に配布する。

周知期限は1年後の2020年12月に実施できるスケジュールとしたい。

以上の事により、各ブロック会において今後の技能オリンピックの選手選出方法や補償金についての議論をしていただき、取締役がブロックの総括意見の取り纏めをお願い致します。提出はワード、エクセル、PDFなど自由…メールにて事務長まで提出をお願い致します。

提出期日は2020年1月末日

第2号議案:本年度の技能認定(昇柱訓練・計器など)について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員賛成承諾した。

また、鶴田取締役からの提案により来年度は菊川会場での実施は廃止する事に対して出席取締役は承認した。

技能認定の訓練がスケジュール通りにスタートしました。

責任者は座学教育、支援者への指導をマニュアルに沿って実行し順調です。

これから1ヶ月間に亘り取締役の方は宜しくお願い致します。

第3号議案:2019年度 上期実績・通期見通しの損益について

【別紙2】

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

- センター税引き前当期利益見通し…3,326千円 (予算は638千円)

《詳細は別紙による》

- 今年度末は2,200万円以上の剰余金が発生する見込みです。

第4号議案:(株)掛川センターの人事・雇用について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し議論の結果、出席取締役は全員承認した。

- 別紙のように、鈴木代表取締役社長の(株)センターの重要課題について経営人事戦略の提案がなされましたので取締役会としての議論による結論をお願い致します。

【別紙3】

第5号議案:安全パトロールについて

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し議論の結果、出席取締役は全員承認した。

➤ 小野田さんのパトロール結果報告→上期実績(4月～9月)

確実に施工班の安全意識を高め、今までは安全委員や理事・取締役が実施していた店舗法令遵守パトロールも

心良く引き受けていただき順調に取り組み、県協力会に積極的なパトロール実施の実績報告を致しました。

(株)センターに貴重な人材として活躍されている為に、冬季臨時賞与を10万円支給したいと考えますがご審議をお願い致します。

- ・施工班現場安全パトロール…38件実施完了→センター会議で施工班に説明して情報共有を図っている
- ・事業所法令遵守店舗パトロール…9件実施完了→事業主に指導を実施

第6号議案:(株)センターの基本理念・社是・運営方針などについて

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

■株式会社に組織変更後、1年が経過しましたが重要な事が取締役の提案が無く未達成なので(案)として

➤ 先ずは企業理念(基本理念・社是・運営方針)の策定をしました…水野社外取締役の提案です

- ・提案を持ち帰り、各ブロック会で議論をお願い致します。
- ・他の取締役の方は12月末までに事務長まで提案提出をお願い致します。
- ・1月末までに、様々な提案を整理して決定して参ります。

■基本理念…セーフティー&コミュニケーション

■社是…… ステークホルダーマネジメントを実践しホスピタリティーを原動力とし
電気工事活動を通じて存在を期待される組織にチャレンジし
電気エネルギーインフラを支え、地域社会に全力で貢献する。

■運営方針…1. ガバナンスの確立による組織の自律による自主自立を心がける
2. 安全な作業により良質な工事の実践を行う
3. 災害時の電気工事業者の連携と停電復旧要請の現場作業完了を確実に図る
4. 電気工事店の付加価値の向上を図りお客様の信頼を更に獲得する

第7号議案:年末年始休暇について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

4月の取締役会の決定に従い、12月28日(土)～1月5日(日)まで休業日とします。

中部電力(株)と施工班との調整は済み。

第8号議案:事務職員のパソコンの購入について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

➤ 12月にウィンドウズ7のサポート保障が終了するに伴い、今後のセキュリティー対策も含め購入します。
職員3台のウィンドウズ10の購入のご承認をお願いします。

■協立電機(株) 東芝ノートパソコン dynabook B65 PB65MYB41R7QD21
税込 106,704円×3台=320,112円

第9号議案:(株)センターの8月度、9月度の月次業務実績報告について

【別紙4】

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

月度の実績報告を別紙のように株主様へご報告・情報公開をいたします。

第10号議案:協力工事店の2Q実績について

【別紙5】

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

7月～9月までの2Q/4の実績報告を別紙のように株主様へご報告・情報公開をいたします。

第11号議案:㈱センター会議の9月度、10月度の議事録公開について

【別紙6】

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

別紙による内容を株主様へご報告・情報公開をいたします。

上記のとおり議事の顛末を記録し、ホームページに掲載する。

出席取締役全員が記名捺印後、原紙は事務長が保管する事とする。

2019年11月8日

代表取締役社長 鈴木 通 之 ⑩

常務取締役 河原崎 真 義 ⑩

取締役 阿 形 正 好 ⑩

取締役 鶴 田 昌 伸 ⑩

取締役 三 浦 裕 之 ⑩

取締役 市 川 良 一 ⑩

社外取締役 水 野 智 義 ⑩

<次回の開催日>

2020年1月24日(金)	取締役会	15:00～16:00	中部電力㈱掛川営業所	5F 会議室にて
	役員会	16:00～17:00	中部電力㈱掛川営業所	5F 会議室にて
	懇親会	17:30～19:30	新泉にて	

2019 年度

【第 6 回 取締役会資料】

2019.11.8

(株)掛川電気引込工事センター

2019年度

技能オリンピック県大会収支報告

(株)掛川電気引込工事センター

〔収入〕

摘 要		予算額	実績額	予算との差額	備 考
技能オリンピック県大会					
(株)県協力会より	助成金(平成27年度～、オリンピックに対する助成金(=委託費)は無くなり、他委託費(教育資金)等と合わせてこの20万も払われるので、払われる時期も、オリンピック選手分日当等とは違う時期となる。)	200,000	200,000	0	「委託費収入(その他委託費)」
	県大会当日の選手分旅費(交通費)、日当(2019.10.12、振込)	0	44,400	44,400	「雑収入」
準備預金取崩し		600,000	600,000	0	
計		800,000	844,400	44,400	

〔支出〕

摘 要		予算額	実績額	予算との差額	備 考
技能オリンピック県大会					「安全訓練費(技能オリンピック)」
選手 旅費(車使用料含む)・日当		405,000	432,762	-27,762	内訳別紙
役員(支援者)、事務局 旅費(車使用料含む)・日当		230,000	348,618	-118,618	指導者分込み、内訳別紙
青年部(支援者) 旅費(車使用料含む)・日当		110,000	215,344	-105,344	内訳別紙
上記以外		395,100	2,153,086	-1,757,986	(選手、選手事業所への報酬)込み・食事代・材料費等 内訳別紙)
〔	選手への報酬	0	400,000	-400,000	10万/1人
	選手事業所への報酬	0	1,200,000	-1,200,000	30万/1社
計		1,140,100	3,149,810	-2,009,710	

収 益(収支差引額)			-2,305,410		
------------	--	--	------------	--	--



2019年度 収支実績見込み(予算対比)

2019年10月31日作成

(単位：千円)

【収入の部】

科 目	予算	4~9月実績	10~3月見込み	通期見通し	対予算	対予算
センター受託料	300,000	174,609	150,000	324,609	24,609	
売上高	48	14	20	34	-14	
センター費	5,100	2,323	3,058	5,381	-281	
安全管理費収入	2,816	1,515	1,389	2,904	88	
受取利息	1	0	1	1	0	
受取配当金	200	200	0	200	0	
委託費収入	700	318	376	694	-6	
雑収入	51	136	47	183	132	アトレーワゴン解約清算金12万
(オリンピック)	0	0	44	44	44	
(オリンピック以外)	8	136	3	139	131	
合 計	308,916	179,115	154,891	334,006	24,528	

【支出の部】

↓マイナス赤は予算をオーバーした金額

科 目	予算	4~9月実績	10~3月見込み	通期見通し	対予算	対予算
センター委託費	274,700	156,763	137,349	294,112	-19,412	
仕入高	45	8	33	41	4	
人件費	13,137	6,818	6,293	13,111	26	
安全管理費	1,363	732	671	1,403	-40	
安全訓練費	4,135	548	5,299	5,847	-1,712	
(オリンピック)	1,140	144	2,776	2,920	-1,780	
(オリンピック以外)	2,995	404	2,523	2,927	68	
新聞図書費	0	0	0	0	0	
旅費交通費	166	127	49	176	-10	
通信費	330	192	153	345	-15	
会議費	996	717	296	1,013	-17	
備品費	430	52	470	522	-92	
印刷費	377	270	140	410	-33	
車両費	135	1	58	59	76	
交際費	31	0	31	31	0	
事務所賃借料	1,200	600	600	1,200	0	
賃借料	74	42	0	42	32	
地代家賃	300	150	150	300	0	
管理委託費	5,100	2,323	3,058	5,381	-281	
事務業務委託費	3,659	2,143	1,829	3,972	-313	
修繕費	0	0	0	0	0	
減価償却費	0	122	122	244	-244	
雑費	607	457	531	988	-381	
寄付金	20	0	10	10	10	
(業務費計)	18,923	8,476	13,467	21,943	-3,020	
租税公課	1,773	4	1,769	1,773	0	
(租税公課合計)	1,773	4	1,769	1,773	0	
一般管理費計	33,833	15,298	21,529	36,827	-2,994	
オリンピック準備金繰入	300	0	300	300	0	
(引当金計)	300	0	300	300	0	
雑損失	0	0	0	0	0	
(営業外計)	0	0	0	0	0	
オリ準備金戻入	600	0	600	600	0	
(特別利益)	600	0	600	600	0	
固定資産除却損	0	0	0	0	0	
(特別損失)	0	0	0	0	0	
予備費	638					
合 計	308,916	172,069	158,611	330,680	-22,402	

税引前当期利益	638	7,046	-3,720	3,326	2,688
---------	-----	-------	--------	-------	-------

【経営人事戦略】センター職員の欠員補充及び新規採用(案)

2020. 11. 8

(株)掛川電気引込工事センター

作成 鈴木代表取締役社長



1. センター事務職員の早川さんが退職→補充採用をする

- ・同じ役割の事務職員を1名採用

2. 上記と別途の新規職員を採用する

<目的>

- ① 直営3班に振っているスケジュール組をセンター内で行うことにより、効率的な施工スケジュールを組むことができコントロールができ、リアルタイムに把握できる。
- ② 組合員からの不満の多い施工スケジュールが遅いことを改善するため、センター内で組合員優先のスケジュール組ができる。
- ③ 組合員からの急ぎの申し込みも、センター内で施工スケジュールを把握しているため、迅速に対応可能となる
- ④ 直営3班の事務的な仕事を軽減し、施工に専念してもらうことにより、直営班の利益改善につながる。
- ⑤ センター内で事前調査を行うことにより、施工班の仕事の効率を把握できるようになり、PDCAを回しやすくなる。(目標)

<役割>

- ・直営班のスケジュール作成
 - 3社の施工スケジュールを組む
 - 特に組合員にメリットが出るように優先的に扱う
 - 組合員からの急ぎの施工申込があったときに3社と調整を行う。
- ・施工前の現場調査 (これがあるので、できれば経験者が良いが未経験でもある程度は可)
- ・中電への要望伝達や交渉
- ・機材の管理
- ・通常のセンターイベントの担当…(業務配分で出来る範囲)
(昇柱訓練、防具の耐電圧試験、S認定訓練、技能オリンピック、技術研修会、契約更新講習会など)

社長	事務長	報告者
		

【 掛川電気引込工事センター 月次報告書 】

期間：2019年 9月1日～9月30日

●伝票付託枚数 中部電力(株) ⇒ センター

	掛川営業所	磐田営業所	計
寺井電機	299	0	299
浜電工業(株)	197	29	226
(有)中泉電気工業	0	274	274
計	496	303	799

●協力工事店へのスイッチング工事 付託枚数 ※上記に含まず

	掛川営業所	磐田営業所	計
(有)竜東電気工事商会	0	60	60
計	0	60	60

協力工事店へのスイッチング工事発注に関して透明性・公平性が欠如している問題については、センター会議にて議論する。

●竣工実績(施工件数)

	引込線工事	計器工事	スイッチング工事	点検・改修工事	計
寺井電機(株)	235	84	44	16	379
浜電工業(株)	185	55	39	0	279
(有)中泉電気工業	254	225	1	0	480
計	674	364	84	16	1138

●手直票の発行状況

	内容	結果
寺井電機(株) 計3件	引込線亘長が、設計図19mで現場24mと相違しています。相違している場合は、中電まで連絡し指示を仰いでください。 (亘長変更でDV線の太さに変更になる可能性がある為)	今回は張替不要
	引込線亘長が、設計図28mで現場34mと相違しています。相違している場合は、中電まで連絡し指示を仰いでください。 (亘長変更でDV線の太さに変更になる可能性がある為)	今回は張替不要
	引込線100mm ² を変圧器リード線60mm ² ×2条に接続する場合は、変圧器リード線各々に接続してください。	寺井電機(株)にて手直し完了済
浜電工業(株) 計4件	チューブ引下線とヒューズ電線接続において、スリーブカバーのテープ巻きがありません。雨水浸入防止の為、テープングしてください。	浜電工業(株)にて手直し完了済
	低圧線への引込線縁接続は、腕金の反対側へ接続してください。 (低圧線電源側の接続とする為)	浜電工業(株)にて手直し完了済
	チューブ引下線において、パイプ支持がバインド線の為ステンレスバンドにて支持するよう改修してください。	浜電工業(株)にて手直し完了済
	メッセン吊架の既設引込線がありますが、メッセンに接地線の取付がありません。接地線の取付をしてください。	浜電工業(株)にて手直し完了済

(有)中泉電気工業 ありませんでした。

●クレーム、その他

ありませんでした。

社長	事務長	報告者
		

【 掛川電気引込工事センター 月次報告書 】
期間 : 2019年 8月1日～8月30日

●伝票付託枚数 中部電力(株) ⇒ センター

	掛川営業所	磐田営業所	計
寺井電機	284	0	284
浜電工業(株)	204	30	234
(有)中泉電気工業	0	267	267
計	488	297	785

●協力工事店へのスイッチング工事 付託枚数 ※上記に含まず

	掛川営業所	磐田営業所	計
(有)竜東電気工事商会	0	67	67
計	0	67	67

協力工事店へのスイッチング工事発注に関して透明性・公平性が欠如している問題については、センター会議にて議論する。

●竣工実績(施工件数)

	引込線工事	計器工事	スイッチング*工事	点検・改修工事	計
寺井電機(株)	246	64	45	17	372
浜電工業(株)	186	46	34	0	266
(有)中泉電気工業	203	71	4	0	278
計	635	181	83	17	916

●手直票の発行状況

	内容	結果
寺井電機(株) 計4件	先方BOX内の計器へ計器用絶縁端末キャップが未取付です。1S・3S端子へ取付願います。	寺井電機(株)にて手直し完了済
	第一支持点において、スリーブカバー電源側のテーピングがありません。雨水浸入防止の為、テーピング施工してください。	寺井電機(株)にて手直し完了済
	臨時電灯の引込線年度表示札が未取付です。取付してください。	寺井電機(株)にて手直し完了済
	引込線を接続する変圧器バンク相違の為、接続替えしてください。	寺井電機(株)にて手直し完了済
浜電工業(株) 計1件	DVグリップにおいて、グリップがシンプルより外れています。改修してください。	浜電工業(株)にて手直し完了済

(有)中泉電気工業 ありませんでした。

●クレーム、その他

ありませんでした。

(株)掛川電気引込工事センター協力工事店A、B、C
 < 4月～6月、7月～9月 工事件数 >

※協力工事店A、B、Cが中部電力株式会社の管内で施工し、検査を完了した工事件数

工事店 コード	工事店名	工事店 ランク	中電検査完了件数				計
			4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
24001	(有) 秋山電機工業所	A	7	2			9
24002	(株) 阿形電気	A	18	17			35
24004	(株) 内田電設	A	16	9			25
24011	(株) 川北電気	A	10	6			16
24014	(有) 川村電気設備	A	36	44			80
24015	共栄電気工業所	B	6	10			16
24018	(株) 斉藤電気	A	21	25			46
24019	(株) 三和電設	A	26	30			56
24020	(有) 佐々木電気	C	1	0			1
24023	(有) 松英電気設備工業所	A	4	7			11
24024	(有) 政和電気	A	32	17			49
24025	(有) 正晃電設	A	36	22			58
24026	(同)岡本電気工事店	B	7	9			16
24027	(株) 中遠電気	A	20	26			46
24028	土井電気工事(株)	A	30	58			88
24029	(有) 中上電工社	A	16	18			34
24030	浜電工業(株)	A	42	50			92
24031	浜岡テレビ協業組合	B	2	3			5
24032	平田電気商会	B	6	3			9
24036	藤田電気工事	C	4	3			7
24037	堀之内電気商会	B	0	2			2
24039	(有) 松浦電気設備	B	5	3			8
24040	栗山電気	C	4	6			10
24043	(有) ツルタ電気	B	0	0			0
24045	(有) 岩瀬電気工業	B→C(6/21～)	1	0			1
24048	名倉電気工事	B	4	5			9
24051	(有) 地代電気	C	0	2			2
24052	鈴木電設	B	13	19			32
24055	(有) 佐藤電気工業社	B	13	35			48
24057	(有) 大石電工社	B	4	10			14
24058	(有) 中村電気設備	A	46	26			72
24059	(有) 東伸電設	C	0	0			0
24061	(有) 北島電気工業	A	16	25			41
24069	池本電気工事	B	8	2			10
24070	(有) 裕和電設	A	122	98			220
24076	小谷電気	C	0	0			0
24079	(株) 田嶋電気工業所	A	51	33			84
24081	タカヨシ電設	C	1	4			5
24082	(有) 松永電工	B	54	25			79
24083	赤堀電設	C	1	1			2
24084	木村電気	C	8	17			25
24087	高橋電気	C	8	7			15
24088	マルヨシ電気店	C	0	2			2
24089	S K 電気商会	C	5	1			6
24101	藤下電器	C	0	0			0
24102	トモエ電気	C	24	12			36
24103	(株) 鳥羽電気	A	12	23			35
24106	山名電気	B	0	2			2
24107	(株) 西山電気	C	18	12			30
24110	(有) 水野電器	C	0	1			1
24112	(株) 静岡太陽設備	D→C(6/21～)	—	0			0
24303	(有) アサヒ電機	C	1	0			1

工事店 コード	工事店名	工事店 ランク	中電検査完了件数				計
			4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
24305	(有) 榎本電気工業社	C	0	54			54
24307	(有) 遠州電気工事	B	7	8			15
24312	光生電気設備(有)	A	22	43			65
24315	昭和電気工事(株)	B	4	11			15
24323	福田電気商会	B(→廃業)	1	—	—	—	1
24325	前島電気工事(株)	A	33	31			64
24327	(有) 村越電気工業社	B	4	10			14
24329	(有) よこいデンキ	B	3	4			7
24330	(有) 竜東電気工事商会	B	1	3			4
24331	鈴木電気工事	B	0	5			5
24334	(有) 興豊電気工事	B	1	0			1
24335	山中電気工事	B	0	1			1
24340	(有) 恵電社	A→C(6/21～)	15	14			29
24342	(有) 木下設備	C	1	1			2
24345	(有) ナガタ電気工業所	A→C(6/21～)	9	8			17
24346	(有) 祥浩電気工業所	B	1	8			9
24347	岩田電気工事	C	18	13			31
24352	石晃電気設備	B	3	0			3
24353	山崎電気	A	31	26			57
24356	市川電機	B	8	7			15
24358	稲垣電機	B	12	6			18
24359	杉田電機	C	4	4			8
24360	村松電設	C	0	0			0
24361	(株) キタイ電気	A	20	15			35
24364	あおでんき工房	C	13	8			21
24366	(有) 愛電社	A	0	0			0
24367	深田電気	B	13	19			32
24368	(株) 赤松電気	C→D(6/21～)	8	—			8
24501	(有) モンヤ電気	B	5	10			15
24502	(株) 小澤電業所	A	24	28			52
24505	(有) 加陽電気	B	9	14			23
24506	郷中電気(株)	B	3	6			9
24507	(有) 佐藤デンキ	B	16	17			33
24508	(株) 鈴木電気商会	A→C(6/21～)	9	3			12
24512	中村電気工事(株)	C→D(6/21～)	0	—			0
24516	(有) 小川電気店	C	0	2			2
24517	マルス電機	B	0	2			2
24518	(株) 立正電気	A	17	15			32
24520	(有) テラデン	A	9	19			28
24522	竹下電気工事社	C	0	0			0
24524	大豊電気(株)	A	20	31			51
24525	弘和電業	B→C(6/21～)	2	0			2
24528	(株) 大王	C	0	0			0
24529	二興電気工事	B	3	1			4
24532	(有) 名倉電気	C	4	2			6
24533	(株) トラスト	A	28	38			66
24534	タケトミ電気	C	1	0			1
24535	(株) 三電工	B	2	1			3

	(4月～6月)	(7月～9月)	(10月～12月)	(1月～3月)	計
協力工事店A	798	782	0	0	1580
協力工事店B	221	261	0	0	482
協力工事店C	124	177	0	0	301
合計	1143	1220	0	0	2363

作成日：2019年10月24日
 作成者：小野

社長	事務長
	

【 議 事 録 】

作成者： 小野

作成日： 2019年10月31日

会議名	センター会議
開催日時	2019年9月20日(金) 16:00～17:20
場所	掛川電気会館 2階会議室
出席者 (計9名)	中部電力 : 掛川営業所 配電建設課 伊藤副長 " 杉浦主任 直営班 : 寺井電機(市川俊さん) 浜電工業(沖祥博さん) 中泉電気(寺井将晃さん) センター : 鈴木社長、河原崎常務、小野田さん、小野
欠席者	なし

議題 1: 中部電力(株)より周知事項の共有

◆中部電力(株)杉浦主任より別紙資料に沿って説明し、出席者全員に周知した。

- ・検査関連の周知事項(直営班と協力工事店の手直し抜粋、お客様対応、計器圧着端子の施工区分)
 - (手直し)スリーブカバー両端のテーピング無しは発生件数が多い。
 - 年度表示札の色別相違は、2.6mmと3.2mmの間違が多い。
 - チューブ引下線への年度表示札取付けは不要。
 - (圧着端子)端子の準備は申込工事店、圧着作業は中部電力・センターが実施する。
- ・低圧臨時契約の全撤に関する委託工事料の未払いについて
- ・消費税率の改正に伴う2019年10月分工事代金の支払いについて
- ・三菱電機(株)製スマートメーター120Aの形状変更について
- ・スマートメーター通信部における後継機の導入について
- ・単3SB後継機の導入について
- ・ジャンパー型絶縁上衣の導入について
- ・災害、事故事例(計器端子締付不良による計器焼損)

◆中部電力(株)伊藤副長より

- 手直しを減らすよう、技能認定訓練の場で協力工事店へ周知したい。
- ⇒安全教育(座学)の資料に追加し受講者へ周知する。

議題 2:安全パトロール実施結果について

- ◆センター小野田さんより、直営班の現場安全パトロールの結果を別紙「巡回記録」に沿って報告し、出席者全員で共有した。

7月～8月

寺井電機株

- ・高圧防護、補助フック、電線の垂下りなど安全への配慮がされていない場面があった。
- ・暑い時期だが、腕まくりしての作業は不可。

浜電工業株

- ・導通点検を行ない隠ぺい配線の一次側と二次側の線路確認を確実に実施していた。
- ・公衆保安への配慮不足が見受けられる(電線垂下り、警備員の配置、カラーコーンの設置なし)。

(有)中泉電気工業

- ・送電後の確認で安全マスクを使用していない場面があった。

※送電後の確認時の安全マスクの使用がまだ直営班に浸透していないと感じる為、今後も注意していく。

次回センター会議：2019年10月25日(金) 16:00 開始

上記内容について、株式会社掛川電気引込工事センター直営班の了解を得られました。

寺井電機株式会社	代表取締役会長	寺井 道雄	㊟
浜電工業株式会社	代表取締役	松田 良克 (代理)	沖 祥博 ㊟
有限会社中泉電気工業	代表取締役社長	寺井 邦夫 (代理)	寺井 将晃 ㊟

社長	事務長
	

【 議 事 録 】

作成者: 小野

作成日: 2019年11月1日

会議名	センター会議
開催日時	2019年10月25日(金) 16:00~17:10
場所	掛川電気会館 2階会議室
出席者 (計9名)	中部電力 : 掛川営業所契約課 杉本副長 直営班 : 寺井電機(寺井正美さん) 浜電工業(沖祥博さん) 中泉電気(寺井将晃さん) センター : 鈴木社長、河原崎常務、水野社外取締役、小野田さん、小野
欠席者	なし

議題 1:安全パトロール実施結果について

◆センター小野田さんより、直営班の現場安全パトロールの結果を別紙「巡回記録」に沿って報告し、出席者全員で共有した。

- ・9月13日(金) 寺井電機(株)
送電後の確認時、安全マスクを使用しており安全に配慮していた。
垂下り電線の安全処置が出来ていない場面があり、確実に対策をとること。
- ・9月20日(金) 浜電工業(株)
送電後の確認時、安全マスクの使用なし。監督者の腕章なし。
活線接続時の呼称・応答が良かった。
垂下り電線の安全処置が出来ていない場面があり、確実に対策をとること。
- ・9月27日(金) (有)中泉電気工業
送電後の確認時、安全マスクの使用良し。
坂道での作業車の輪留めが確実にされていた。

議題 2:災害速報の共有

◆センター鈴木社長、小野より別紙資料に沿って報告し、出席者全員で共有した。

2019年10月20日発生

「支線巻付グリップ破断によるメッセン吊り引込線の垂下および公衆災害について(報告)」

議題 3:センターにおける電子化に伴う伝票処理業務の改善変更(案)

◆センター鈴木社長、小野より別紙資料に沿ってセンターの業務改善を提案した。

センター電子化の業務改善については、中部電力(株)は了承されたため、今後直営班 3 社との協議を進め出来る事から順次推進することで議決した。

センター鈴木社長より、今回の業務改善に伴うセンター職員の増員について提案があり、進めていくことで直営班 3 社の了承が得られた。

次回センター会議 : 2019 年 11 月 22 日(金) 16:00 開始

上記内容について、株式会社掛川電気引込工事センター直営班の了解を得られました。

寺井電機株式会社	代表取締役会長	寺井 道雄	㊤
浜電工業株式会社	代表取締役	松田 良克 (代理)	沖 祥博 ㊤
有限会社中泉電気工業	代表取締役社長	寺井 邦夫 (代理)	寺井 将晃 ㊤

<テーマ>

センターにおける電子化に伴う伝票処理業務の改善変更(案)
(㈱浜松電気引込工事センターの良いところを見習う)







提出日:2019年9月27日

	掛川センター	浜松センター
中部電力(開窓口 直営班(数))	掛川、菰田 3	浜松、浜北 細江 8
道路使用提出警察署(数)	4	7
事務員	3名	4名 電子担当(専属) 2名 電子竣工、劣化張替(紙伝票) 1名 スイッチング(紙伝票)、会計、共同受注契約業務 1名

■伝票処理

No.	掛川センター	浜松センター	今後の方向性	効果	対策案
1	伝票出力 15時まで複数回(1名、毎日交代制) 回数は決めていない	朝1回のみ 担当分け:浜松営業所分を1名、 浜北・細江営業所分を1名	最終確認時刻を15時 から14時に早める。	1日あたりの出力枚数 が減る為、作業量が減 り、残業減に繋がる。	最終確認時刻を早め 過ぎると、直営班に渡 す伝票が減り、施工効 率に影響する。
2	伝票回付処理 (合帳番号付番、エクセル入力、施工内 容確認、日程調整)	出力当日中に完了 翌日AMIに直営班へ渡す	直営班との伝票授受 は、メール・カラFAXの使 用を検討したい。	直営班の負担軽減に なる。	伝票の枚数が多い時、 送受信がスムーズに出来 ない可能性がある。 直営班、中部電力の了 承を得る必要がある。
3	施工済み伝票の受領 直営班→センター	施工翌日10:30までにセンターへ 提出	施工当日の夕方センターへ提出		
4	竣工処理(入力、中電へ竣工)	1名、毎日交代制 施工翌日～翌々日に中部電力(株) へ竣工する。施工後、2営業日以 内の決まりだが、基本は施工翌日 に竣工。	3名(2名+-エネックOB1名)で対応 施工当日の夕方から開始。 竣工期限について、中部電力(株) から特に指摘なし。上げられる量を毎 日竣工している。	竣工期限の縛りが無け れば、残業をしてまで 急いで竣工処理をする 必要がなくなる。浜松セ ンターと同様にする。	残業が減る。 中部電力の了承を得る 必要がある。
5	竣工済み伝票の保存	PDFおよび紙	PDFのみ。 紙は、破棄または浜松 センターと同様に中部 電力へ返却。	紙の保管スペースが空 く。	—
6	伝票の振り分け	区域により直営班3社へ振り分ける	区域により直営班8社へ振り分ける	現状維持	—
7	1名休暇の時の対応	3名分の業務を残り2名で分担する	電子の回付処理は1名で行なう。 (通常2名。電子担当以外は補助し ない。) 電子竣工は、2名で行なう。(通常3 名)	現状維持	—
8	中部電力(株)との紙伝票の授受	毎日掛川営業所へ行く	水曜日)浜北営業所、細江営業所 へ行く 毎日)浜松営業所の配慮により、セ ンター事務所にて授受	現状維持	—
9	予約無しで施工期限が短い伝票への 対応	センターが直営班・工事店と日程 調整する。 中部電力が工事店と調整する場合 もある。	中部電力に無理をお願いして日程 調整していただいている。	中部電力にて日程調 整していただく。浜松セ ンターと同様にする。	作業量が減り、残業減 に繋がる。 中部電力の了承を得る 必要がある。 ※基本はセンターが日 程調整する。
10	伝票の内容、不備の問い合わせ (計器BOX色、外線工事予定日、連絡先 など)	センターから中部電力へ1件ずつ電 話で問い合わせる。	センターから中部電力へFAXでまと めて問い合わせる。	センターから中部電力 へFAXでまとめて問い 合わせる。浜松セン ターと同様にする。	電話対応が減る。 現状、中部電力(掛川 のみ)が当日センターへ電 子で送った伝票の一覧 表をFAXしてくれるが、確 認の作業時間短縮の ため方法を改善した い。中部電力の了承を 得る必要がある。
11	申込工事店からの施工予定日問合せ への対応	都度、センターか直営班から伝え る。	電子で確認するよう伝える。	要検討 浜松センターと同様に する。	浜松は、伝票出力の翌 日にはお客様と調整が 必要な伝票を除いて予 定日が全てシステム入 力されている為、この 方法が通用する。
12	直営班の施工予定表	直)施工日の3日前までにセンター へ提出 セ)予定表発行の当日中にシステ ムへ入力	直)伝票受領した翌日AMIにセン ターへ予定表提出 セ)予定表発行の当日お昼にはシ ステムへ入力(実質、伝票出力の 翌日)	要検討 浜松センターと同様に する。	直営班の了解を得る必 要がある。
13	部署保有一覧のチェック (当日竣工済、新規受領に漏れがない か確認)	毎日1日の最後に確認(交代)	実施していない	チェックを実施しない。 浜松センターと同様に する。	作業量が減り、残業減 に繋がる。


社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年8月8日(木)
実施時間	9:30~11:00
現場住所 引込柱	掛川市中宿 01ナ365
直営班(会社名)	寺井電機[株]
現場作業員名	市川 俊 戸田 芳久 太田 陸斗 森山
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. TBK-KY時、特に高圧線に接近(PCリード線)作業には具体的な作業手順・方法を取り入れた作業指示を出すようにしてください。 2. 防護取付は、接近した時からゴム手袋を着用して防護取付に入る様にしてください。 3. 支時点側接続者は各線毎の自問自答の声が良く出ているが、柱上側者は監督者に呼称の声が聞こえるような呼称をして作業をするようにして下さい。(誤接続防止) 4. 送電後の電圧確認は安全マスクを使用した確認で、前回指摘を受けた事項が改善されていました。

※現場写真は別紙参照

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年8月8日(木)
実施時間	11:00~12:00
現場住所 引込柱	掛川市城西 00ナ742
直営班(会社名)	寺井電機[株]
現場作業者名	市川 俊 戸田 芳久 太田 陸斗 森山
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平坦地でも工事車両には輪留めを使用するようにして下さい。 2. 身体の部分が充電部接触する場合は事前に防具を取付て作業に入る様にして下さい。(流入・流失をなくす) 3. 高所作業車の規制装置動作確認は事業所で責任者立会いの、動作確認を実施済の口頭報告を受けました。

※現場写真は別紙参照



01ナ365

防護取付もグリップの活用とマジックを活用して隙間を作らない事



00ナ742

接近作業ですゴム手袋の使用で先に防護取付をすることと、作業服の乱れが目につきます。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年8月23日(金)
実施時間	10:20~11:10
現場住所 引込柱	御前崎市白羽 67ラ581
直営班(会社名)	浜電工業(株)
現場作業者名	沖 祥博 本橋 亘 藤本 孝行
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. 道路上に電線が垂れ下がり状況になる場合には安全処置を図る様にして下さい。 2. 送電後の電圧確認時にも安全マスクを使用するようして下さい。

※現場写真は別紙参照

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年8月23日(金)
実施時間	11:10~12:20
現場住所 引込柱	御前崎市白羽 67ラ216
直営班(会社名)	浜電工業(株)
現場作業者名	沖 祥博 本橋 亘 藤本 孝行
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. TBM-KYは個別に行うでなく、3人で行い意見交換をしながら手順・方法を決めて作業に入る様にして下さい・ 2. 現場責任者の腕章を明示してください。 3. 電柱に昇柱に各所検電を実施して安全確認がされていた。

※現場写真は別紙参照



67ラ581 電線の垂れ下がり



に対する公衆保安対策が欠けています。



67ラ216 も上記と同じです・



低圧手袋使用状況良し

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年年 8月29日 (木)
実施時間	10:00~11:00
現場住所	磐田市 鎌田
引込柱	56ミ681
直営班 (会社名)	(有)中泉電気工業
現場作業者名	寺井将晃 遠藤 和宏 岡田典久 寺井邦夫
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. TBM-KYに解線時の注意事項を細かに説明し誤解線防止に努めていた。 2. 検電作業は適切に行い感電防止に努めている。 3. 作業途中の高圧リード線に対する注意喚起を適切なタイミングで指示を出していました。 4. 作業終了後の反省会で防具の付け替えを行い流入箇所をなくすことを指示をしていた。

※現場写真は別紙参照

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年年 8月29日 (木)
実施時間	11:00～11:50
現場住所	磐田市 鎌田
引込柱	57ミ665
直営班 (会社名)	(有)中泉電気工業
現場作業員名	寺井将晃 遠藤 和宏 岡田典久 寺井邦夫
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. 低圧手袋の着脱位置も良く又、各所検電も的確に実施されました。 2. 道路横断工事は作業員・交通誘導員と相互連絡が良く取れた作業でした。 3. 支時点側の接続は仮締めを行い本締めを行う作業方法でしたが一線毎に本締めを行う作業方法にして下さい。 4. 防護取付は短絡防止・感電防止を考えた取付でした。 5. 送電後の電圧確認じでも安全マスクを使用するようにして下さい。

※現場写真は別紙参照







56ミ681 リード線接近に監督者が注意喚起の声掛けを行う。



57ミ665 道路横断工事、相互連携を取りながら作業を行う。



57ミ665 安全マスクを使用して通電確認をして下さい。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年9月13日(金)
実施時間	10:00~11:00
現場住所 引込柱	掛川市宮脇 01ウ473
直営班 (会社名)	寺井電機[株]
現場作業者名	市川 俊 藤本 久夫 太田 陸斗
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. お客様への挨拶の扱遇はヘルメットを取り工事挨拶を行い接遇行為が大変よかった。 2. 高所作業車の設置方法は輪留・ジャキベースの使用方法が適切にされていました。 3. 柱上側のDV碍子側で切断された端末線を垂れ下がり状況で放置でなく安全処置を施すようにして下さい。 4.

※現場写真は別紙参照



01ウ473

安全帯の使用状況、本フック・補助フック安全呼称が良くできていた。



01エ684

電圧確認時、安全マスク使用で確認を行う。


社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年9月13日(金)
実施時間	11:00~12:00
現場住所 引込柱	掛川市千羽 01エ684
直営班(会社名)	寺井電機[株]
現場作業員名	市川 俊 藤本 久夫 太田 陸斗
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. TBM-KYは工事内容・作業手順・人員配置・危険箇所を説明し一人KYに入り大変良い打ち合わせでした。 2. 計器側の電線の皮むきは段剥き方法で施工してください。 3. 作業途中で垂れ下がり電線の安全対策を任された作業員が現場を離れて他の作業に入る、警備員がきずき安全確保を行う、事なきになるが連絡を取り合い安全作業を進めて下さい。

※現場写真は別紙参照

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年9月20日(金)
実施時間	9:30 ~ 10:20
現場住所 引込柱	御前崎市新野 60コ491
直営班 (会社名)	浜電工業(株)
現場作業員名	沖 祥博 本橋 亘 藤本 孝行
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. TBM-KYは監督者がリーダーとなり作業内容・手順・安全ポイントを纏めて意見統一を図り作業を進めて下さい。 2. 監督者の腕章を使用をして下さい。 3. 柱上側の電線垂れ下がり高圧接近恐れがあり、接近に対する注意喚起が作業に夢中になると忘れがちになりますので先端を仮留等の処置をして下さい。 4. 安全マスク未使用につき今後、ヘルメットと安全マスクが一体型の設備を検討して下さい。

※現場写真は別紙参照

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

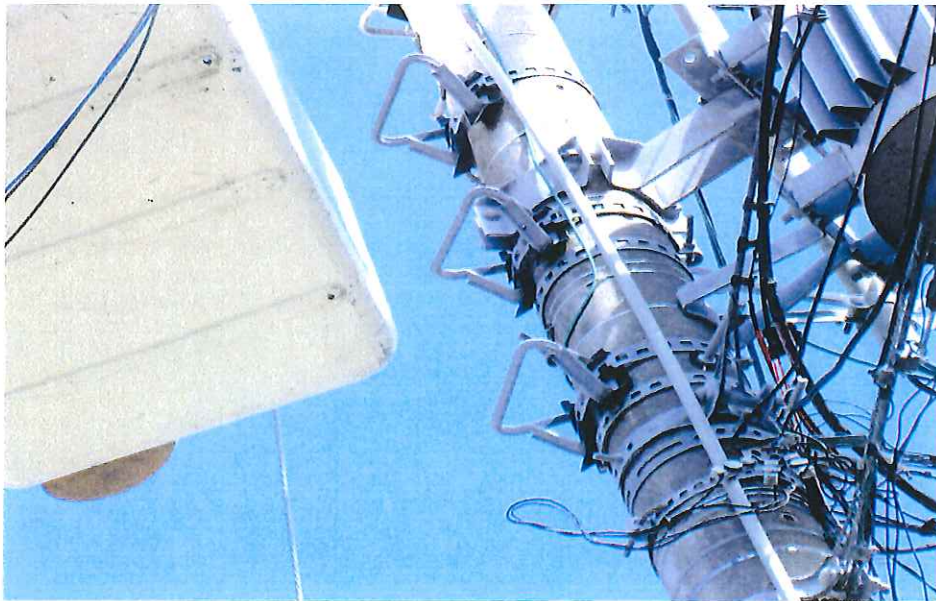
作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年9月20日(金)
実施時間	10:30~12:20
現場住所	菊川市下平川
引込柱	57ク538
直営班(会社名)	浜電工業(株)
現場作業員名	沖 祥博 本橋 亘 藤本 孝行
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. 梯子使用は上部固定するまで、転倒防止の為下でささえる等の安全対策をお願いします。 2. 第一支時点側の締付確認は自問自答の呼称で良質工事に努めていました。 3. 活線接続時の呼称は監視者にわかる声で呼称をしており、応答を良くできており見ていまして安心感が伝わりました。

※現場写真は別紙参照



60エ491 梯子の転倒防止上部固定が出来なく、下でささえて転倒防止に努めている。



60エ491
DV電線が垂れ下がり状態になり、作業の状況では高压接近の恐れが発生します、先端をと仮留等の処置をして安全確保に努めてください。

代表社員	承認	担当	作成者
			

【 (同) 掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	2019年 9月27日 (金)
実施時間	10:30 ~ 11:30
現場住所 引込柱	磐田市大久保 00ヤ692
直営班 (会社名)	(有) 中泉電気工業
現場作業者名	寺井邦夫 寺井将晃 遠藤和宏 岡田典久
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高所作業車の輪留・車体アースを適切に取り付けて作業を行っていました。 2. 感電防止のための、低圧シートを活用した作業でした又、監視者も適切な位置で監視業務をしていました。 3. 活線接続には、識別を呼称して地上者も応答した作業でした。

※現場写真は別紙参照

代表社員	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	2019年 9月27日 (金)
実施時間	11:30 ~ 12:00
現場住所 引込柱	磐田市寺田 00ヤ601
直営班 (会社名)	(有) 中泉電気工業
現場作業員名	寺井邦夫 寺井将晃 遠藤和宏 岡田典久
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. TBM-KYは作業内容としては、外灯新設工事の簡単な作業ですが高所作業車の駐車位置・建物接近・他社ケーブル接近等を踏まえた、決め細かに行い良い打ち合わせでした。 2. 交通誘導員も車両が接近の都度、作業員に聞こえる声で車両接近と連絡を取り連携が取れた作業でした。

※現場写真は別紙参照



00ヤ692 感電防止低圧シートを活用して作業に入る。



00ヤ692 送電後の確認は安全マスク使用。



00ヤ601 坂道での駐車輪留を適切な使用で対策ができています。



社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年10月 3日(木)
実施時間	10:00~11:00
現場住所 引込柱	御前崎市池新田 63サ672
直営班(会社名)	浜電工業(株)
現場作業者名	本橋 亘 藤本 孝行 加茂 厚作
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各作業員の作業服が夏服か冬服か統一が出来ていなくて、正規の作業服の判別が出来ませんでしたので、朝服装点検等をお願いします。 2. 作業着手前の各所検電がされており感電防止に努めていました。 3. 接続作業時には、安全呼称・品質呼称がされており、安心できる作業でした。

※現場写真は別紙参照

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

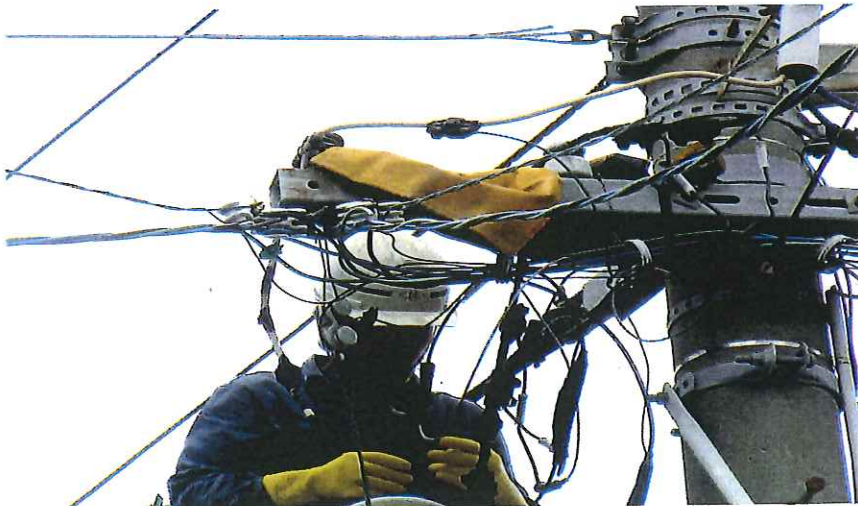
作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年10月 3日(木)
実施時間	11:00~12:00
現場住所 引込柱	御前崎市池新田 63さ693
直営班(会社名)	浜電工業(株)
現場作業者名	本橋 亘 藤本 孝行 加茂 厚作
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. 道路添いでの公衆保安対策はカラーコーン・コーンバーの使用で安全確保に努めていました。 2. 引き下げ線が隠蔽工事につき、計器取付時には支時点側と・計器盤での電源側電線の確認を測定具を使用した確認で誤結線防止に努めていました。 3. 計器工事で6線とも上段・下段の手順で締付工事を行うが、上段締付後に引張り確認後に下段締付をお願いします。

※現場写真は別紙参照







63サ672 道路横断工事監督者の合図とともに警備員が通行止めに入る。



63サ693 短絡防止の防具取付又低圧手袋着用タイミングも良い。







電圧確認時でも、安全マスクの使用をお願いします。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株) 掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年10月18日(金)
実施時間	10:00~11:20
現場住所 引込柱	掛川市城北 00ナ945
直営班(会社名)	寺井電機[株]
現場作業者名	水野 昌彦 藤本 久夫 赤堀 正明
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高所作業車の移動時には「移動の呼称」・「監督者の応答」の声が出ており安全作業に努めていました。 2. DV線延線時には、先端処理について監視者から適切な助言がされており、作業者は助言にもとづき先端処理を行う。 3. ビニールテープの先端処理はナイフ等を使用して先端が粘着不足で剥がれないように施工してください。 4. 高所作業車のジャキを格納するときは、周囲を確認して同僚にも声をかけて格納をしていました。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株) 掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

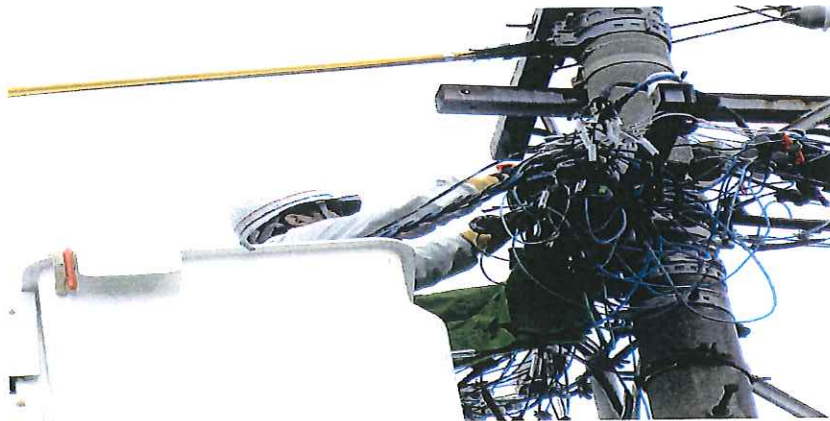
作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和元年10月18日(金)
実施時間	11:20~12:30
現場住所 引込柱	掛川市下俣南 50ナ732
直営班(会社名)	寺井電機[株]
現場作業者名	水野 昌彦 藤本 久夫 赤堀 正明
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. TBM-KYは作業責任者が現場確認を行い、作業内容・作業手順・人員配置指示後一人KYを実施されておりましたが、一人KYは記録に残すようにして下さい。 2. 計器取付手順として、上段締付・引張り確認をして下段締付の手順作業を進めてください。 3. 作業責任者の監視位置は作業の流れの都度、位置を変えて見やすい位置で監視を行い安全確保に努めていました。 4. 柱上側・支時点側の接続の色別・皮剥ぎ・締付確認を作業者と監視者がそれぞれ呼称し応答を行い良質工事に努めていました。

※現場写真は別紙参照







作業範囲をカラーコーン・コーンバーで囲み看板取付



低圧手袋使用よし、流入・流出部への防具取り付けて感電防止



電圧確認は安全マスク・低圧手袋使用で確認

代表社員	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	2019年 10月25日 (金)
実施時間	10:30 ~ 12:00
現場住所 引込柱	磐田市天竜 56ヤ167
直営班 (会社名)	(有) 中泉電気工業
現場作業者名	寺井邦夫 寺井将晃 遠藤和宏 岡田典久
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. TBM-KYは現場の状況を指で示しながら説明し、安全ポイント・誤結線防止を加えた打ち合せで、良くできていました。 2. 作業範囲をカラーコーンとコーンバーを活用した安全処置で、又歩行者通路を確保して前後に交通誘導員配置した公衆保安対策も良くできていました。 3. ビニールテープを使用した時の切断はナイフ未使用でしたが、2回路目では監視者が指摘してナイフ使用で切断していました。 4. 工事完了後に最終確認で電線のよりが不均等を指摘し、手直し作業を指示していました、全員で良質工事にも十分気配りをしている作業でした

※現場写真は別紙参照

安全パトロール報告

(有) 中泉電気工業
令和元年10月25日



TBM-KYは作業位置が見える場所で作業責任者が指でさしながら説明をしています。



公衆保安処置は歩行者通路を確保し交通誘導員を配置しては良くできています。



防具取付も感電防止・短絡防止に取り付けて安全作業を進めています。